

横田基地へのCV-22オスプレイの配備について（要請）

平成27年5月12日に防衛省及び外務省から、CV-22オスプレイを横田基地に配備する旨の米国政府からの通報内容等について説明があり、また同月15日にCV-22オスプレイの横田基地配備の理由や安全性等に関する説明を受けました。

CV-22オスプレイについては、地元自治体や周辺住民に対する十分な説明責任を果たすことなく、横田基地への配備を行うことがないよう国や米軍に対し、再三にわたる要請を行ってきたにもかかわらず、このような突然の計画発表については誠に遺憾であります。

横田基地は、人口が密集した市街地に所在しており、かねてより航空機騒音に悩まされ、また、航空機の部品落下といった人命にかかわる事故への懸念などからも、周辺住民の日常生活での不安が続いています。

このような状況の中、平成27年5月18日（日本時間。現地時間17日）に、MV-22オスプレイが、米国ハワイ州において、乗組員に死亡者及び多数の負傷者を出す事故を起こしたとの報道があり、周辺住民の安全性への懸念は大きくなっています。

安全保障につきましては、国の専管事項であり、国の安全保障の重要性については、十分に認識しております。

当連絡会としては、国の責任において、地元自治体や周辺住民に対して更なる具体的な説明や迅速かつ正確な情報提供を行うことはもとより、周辺住民の生活に支障をきたすことがないように、徹底した安全対策と環境への配慮を講ずるよう要請します。

併せて、米国に対しても周辺住民の安全性への懸念が払拭されるよう、強く働きかけることを要請します。

平成27年5月28日

外務大臣 岸田 文雄 殿
防衛大臣 中谷 元 殿
北関東防衛局長 渡邊 一浩 殿

横田基地周辺市町基地対策連絡会構成市町長

立川市長	清水 庄平
昭島市長	北川 穰一
福生市長	加藤 育男
武蔵村山市長	藤野 勝
羽村市長	並木 心
瑞穂町長	石塚 幸右衛門

幹事 武蔵村山市長 藤野 勝